

会員各位

令和6年8月20日

第37回中国ブロック理学療法士学会合同開催
鳥取県理学療法学会大会症例検討会のご案内について

一般社団法人 鳥取県理学療法士会
会長 三谷 菅雄
学会長 曾田 武史
学術局長 山崎 祐輔
教育部長 松森 崇志

謹啓 盛夏の候 皆様ご健勝でお過ごしのこととお喜び申し上げます。平素より当士会運営ならびに本会会員のひとかたならぬご支援、ご鞭撻を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、下記の内容にて第37回中国ブロック理学療法士学会合同開催鳥取県理学療法学会大会症例検討会を開催することとなりました。つきましては、当日のスケジュール及び発表演題名が確定しましたのでご報告致します。多数の参加よろしくお願ひ申し上げます。

謹白

記

1. 詳細・目的

本学会大会は、症例検討に重きを置き、発表者並びに聴講者双方が学び合える場とする事。第37回中国ブロック理学療法士学会への参加を条件とし、鳥取県理学療法学会大会症例検討会の参加資格を満たすものとする。

※鳥取県理学療法学会大会症例検討会のみ参加登録は認めません。8月20日現在 JPTA アプリでの参加申し込みは終了となっておりますが、第37回中国ブロック理学療法士学会へ参加申し込みをされた方は当日参加を可能と致します。

2. 参加費

無料（鳥取県理学療法学会大会症例検討会の参加費）

※第37回中国ブロック理学療法士学会への参加は費用が発生致します。

3. 特別講演（教育セミナー）

講師：石垣智也先生（名古屋学院大学）

講演テーマ：「症例検討の意義」

座長：松森崇志（鳥取赤十字病院）

- ・講演日時：9月7日（土） 14:50～15:50
- ・カリキュラムコード：区分3、37（臨床問題解決のプロセス）
- ・ポイント：1ポイント ※登録理学療法士が対象

4. 症例検討会プログラム

セミナー番号：129061→129228 ※セミナー番号も変更となっております。前回のセミナー番号で登録された方は、変更後のセミナー番号で再度登録をお願い致します。

対象：前期研修、後期研修未修了者

※今回の症例検討会の聴講は、前期研修、後期研修における領域別研修（事例）の要件に該当します。なお、前期研修期間中での聴講の場合、事前にB-5（症例報告・発表の仕方）を修了して頂く必要があります。

令和6年9月7日（土）

14：35	14：35～ 入室可（第2会議室）
14：45	14：45～ 事務連絡、説明
14：50	教育セミナー 14：50～15：50（60分）
16：00	<u>症例検討I 16：00～17：00（60分）</u> 座長・コメンテーター 森田 鉄二先生（もりわき整形外科クリニック） 川淵 敬太先生（鳥取県立中央病院） 運動器系① 16：00～16：30（30分） 松山 秀真先生（鳥取赤十字病院） 「左大腿切断者に右人工股関節全置換術を施行し歩行再獲得に難渋した症例」 運動器系② 16：30～17：00（30分） 徳中 晃大先生（三朝温泉病院） 「頸椎症性脊髄症の術後に出現したC5麻痺に対し、理学療法介入を行った一症例」

令和6年9月8日(日)

11:40	<p><u>症例検討Ⅱ</u> 11:40~12:40 (60分)</p> <p>座長・コメンテーター 上村 桂一先生 (鳥取県立中央病院) 松森 崇志 (鳥取赤十字病院)</p> <p>内部障害① 11:40~12:10 (30分) 久野 凌汰先生 (鳥取赤十字病院) 「在宅酸素療法や福祉用具を導入し退院支援を行った COPD 症例」</p> <p>内部障害② 12:10~12:40 (30分) 山口 文徳先生 (三朝温泉病院) 「動作指導に着目した動脈解離術後の症例」</p>
13:30	<p><u>症例検討Ⅲ</u> 13:30~14:30 (60分)</p> <p>座長・コメンテーター 荒木 大輔先生 (大山リハビリテーション病院) 土中 伸樹先生 (養和病院)</p> <p>神経系① 13:30~14:00 (30分) 田中 健太郎先生 (養和病院) 「すくみ足を主症状とするパーキンソン関連疾患に対する理学療法の一例」</p> <p>神経系② 14:00~14:30 (30分) 安原 良先生 (皆生温泉病院) 「左被殻~放線冠のアテローム血栓性脳梗塞 (左外側線状体動脈の分枝粥腫型脳梗塞) 患者の基本動作における麻痺側忘れの病態理解と歩行動作獲得に難渋している症例」</p>